

しい
あずまCていね

手稲中央・手稲鉄北・稲穂金山・星置



平成30年11月1日から、手稲区内に2か所ある地域包括支援センター単位で活動する「第2層生活支援コーディネーター(生活支援推進員)」を新たに配置しました。

この広報紙では、“あずましい(こちよい)ていね区”を目指して、生活支援コーディネーター(Coordinator)が地域で活動される皆様の姿を広くお届けしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

生活支援体制整備事業とは・・・

ひとり暮らし世帯や、話し相手、外出時の付添、掃除などのちょっとしたお手伝いを必要とする高齢者がいつまでも安心して暮らせるよう、町内会、地区福祉のまち推進センター、民生委員児童委員、老人クラブ、地域包括支援センター、社会福祉法人、NPO法人、地域企業などが一体となった、身近な地域での支え合いの仕組みづくりを推進し、お互い様の地域づくりを目指していきます。

生活支援コーディネーター(生活支援推進員)の主な取り組み

地域のお役立ち情報を集めます！

地域のつどいの場・高齢者の暮らしを支えるサービスなど、地域住民が利用できるお役立ち情報を集めていきます。



「困りごと」について聞かせてください！

町内会やふれあい・いきいきサロン等にかが、日常生活の困りごとについて調べていきます。皆様の生活の中で、「困っていること」「あったら便利なこと」について教えてください。



大変になってきたわ

「担い手づくり」を応援します！

ボランティア養成講座、住民座談会を通じて地域の「担い手」を育成・発掘します。



地域の力になれることがあれば手伝うよ！

支え合いの仕組みづくりを進めます！

地域で高齢者の生活支援に携わる関係者が参加し、地域の生活課題や各機関の取組について情報共有を行い、新たな支え合いの仕組みづくりについて話し合いを進めていきます！



生活支援推進員 みてあるき 見て歩記

生活支援推進員が、地域で活躍されている皆さんの取り組みについて教えていただいたり、地域で暮らす皆さんの日常生活上の気になること・困っていることについて聞かせていただいたことをご紹介します。

手稲中央地区「地域の居場所『みんなのおうち 友の家』」

(1月17日 訪問)

グループホームほくと 地域開放スペース(手稲本町3条4丁目)で昨年10月からスタートした「みんなのおうち 友の家」。毎月1回、参加者の皆さんが持ち寄った食材で昼食をつくって食べ、ゲームやおしゃべりを楽しんでいます。



この日は「安全・安心どさんこカルタ」をしました。皆さん真剣なまなざしです。



今日のメニュー

- ・いも餅雑煮
- ・おにぎり



普段は一人でも、ここでは誰かとおしゃべりして一緒においしいものを食べられる。あずまいひと時です。

参加者の方に聞かせていただいた「日々の暮らしの困りごと・気になること」

- ・一人分のご飯を作っても余してしまう
- ・一人になってから車のワイパーが付け替えできない。息子は遠くにいるので頼めない…
- ・近くに集いの場があるけれど、人間関係が難しくて輪の中に入っていけない
- ・今は大丈夫だけど、認知症になったらどうやって暮らしていこう…

「みんなのおうち」は1回の参加費が100円。誰でも参加することができます♪
【お問合せ】NPO 法人ワーカーズコープ 電話 684-3131 (手稲老人福祉センター)

担当職員より ひとこと

地域で安心して暮らすための支え合いの仕組みをたくさん作っていくために必要なのは、地域で暮らすみなさんの「こんなことで困ってるんだよね〜」「うちの町内でこんな取り組みをしてるんだよ」といった声です!

これから様々な取り組みの場にお邪魔して、皆さんのたくさんの声を聞かせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



社会福祉法人 札幌市手稲区社会福祉協議会

住所 札幌市手稲区前田1条11丁目 手稲区民センター1階

電話: (011) 681-2644 F A X: (011) 684-8560

Webサイトアドレス <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/teine>